

# 提言書

## 札幌駅交流拠点再整備構想案

### 人間環境都市“さっぽろ”の起点

A Base for Making Sapporo a “Human City”

～人・モノ・情報・ビジネスの交流により創造性と活力を育む～

Developing Creativity and Vitality through Active Interactions  
of People, Things, Information and Business

平成24年3月

札幌駅交流拠点再整備構想案策定委員会



## グローバルリーダー 人間環境都市“さっぽろ”の創造へ

現在、あらゆる人・モノ・情報などが、世界中の都市と都市の間を移動し、文化や観光、人材や経済の交流が地球規模で拡大しています。こうしたグローバル化の進展によって、国を単位とする文化活動、経済活動などが成立しなくなりつつあり、むしろ、地域がどれだけ努力して世界的な動きを作り出していくのかが大きなテーマになっています。

このような 21 世紀の国際社会の中で札幌がより信頼された都市として成熟していくためには、目標とそれを実現するプロセスが重要となります。

この成熟都市に向けたチャレンジは、近年、世界の各地域がそれぞれ独自の考え方に基づいて進められており、今、私たちは、そのサッポロ・ヴァージョンを創り上げていかなければなりません。

ギリシャの哲学者アリストテレスは「人間は、より良い生活の質を享受するために都市に集まる」と言いました。「より良い生活の質を享受できる」21 世紀型のモデル都市とはどのようなものでしょうか。

これからの札幌には、ここで生活する人々、訪れる人々にとって、十分に配慮された心地よさ、あるいは人間らしさを実感でき、十分に世界と戦える可能性のある資源や人材がいる、呼び寄せることができる、こうした世界的にも意味を有する人間環境都市“さっぽろ”の新しい社会目標が求められています。

そして世界とつながる札幌駅交流拠点、北海道・札幌の将来を支える拠点として、どのような役割と機能を担っていくべきなのか、その将来像を関係者が共創し、質の高いヴィジョンを世界に対して強く打ち出していくことが必要となります。

この再整備構想案は、市民、企業、行政などの関係者が共通認識の下に、札幌駅交流拠点のまちづくりを進めていくための青写真として提言するものであり、有効に活用していただくことを期待しています。



# 目 次

I	札幌駅交流拠点再整備構想案策定の背景	1
I-1	構想案策定の背景・必要性	1
I-2	都心まちづくりの目標	3
II	札幌駅交流拠点の位置づけ・役割	5
II-1	世界から投資や人材を呼び込むことができる成熟都市へ	5
II-2	札幌駅交流拠点の役割・拠点形成の方向性	7
III	札幌駅交流拠点再整備コンセプト	11
IV	札幌駅交流拠点再整備の基本方針	12
IV-1	再整備に向けた基本的な取組	12
IV-2	街区再整備の基本的考え方	39
V	実現に向けた基本的考え方	46
V-1	札幌駅交流拠点におけるエリアマネジメントの方向性	46
V-2	今後に向けて	48
	参考資料	54
	資料1 関連計画等の概要	55
	資料2 用語解説（五十音順）	63
	資料3 構想案策定過程	65